

**VIRTUAL ART BOOK FAIRは、オンラインでも  
スペシャルキャンペーンやトーク、サイン会などイベント盛りだくさん！**

今年、東京都現代美術館をインスピレーション源としたバーチャル空間で「VIRTUAL ART BOOK FAIR (VABF)」として開催することとなった、アジア最大級のアートブックフェア「TOKYO ART BOOK FAIR (TABF)」。TABF同様に、オンライン上に世界各国から集結したアーティスト、出版社、ギャラリーなど約230組によるブースが並び、ゲストカントリーであるオランダに関連する4つの展覧会が開催され、さらに多数のイベントも行われる予定です。この度は、イベントの中からよりすぐりの企画をいくつかご紹介いたします。

\* 全てのイベントは、TABF YouTubeチャンネルにて配信されます。

[https://www.youtube.com/channel/UCIbcwdHI0tB2SpDnqgxpeeA?view\\_as=subscriber](https://www.youtube.com/channel/UCIbcwdHI0tB2SpDnqgxpeeA?view_as=subscriber)

\* TABFのYouTubeチャンネルで配信後、コンテンツは全てアーカイブされ、いつでもご覧いただけるようになります。

**「FUJI XEROX ZINE LABORATORY」スペシャルキャンペーン**

**抽選100名様対象、特殊色を使ったZINEの制作を無料体験**

CMYKにシルバー・ゴールド・ホワイト・クリア・ピンク・カスタムレッド（朱色）から2色を追加して印刷できる富士ゼロックスのオンデマンドプリンター機 " Iridesse™ Production Press " がVABFの会場に登場し、「FUJI XEROX ZINE LABORATORY」を展開します。印刷表現のクリエイティビティを大きく広げる可能性を秘めた特殊色印刷を使って、ZINEを作ってみませんか？ 会期中に特設サイトからお申し込みいただくと、抽選で100名様に特殊色を使ったZINE制作を無料で体験いただけるキャンペーンを実施いたします。ぜひお見逃しなく！

**「FUJI XEROX ZINE LABORATORY」関連トークイベント**

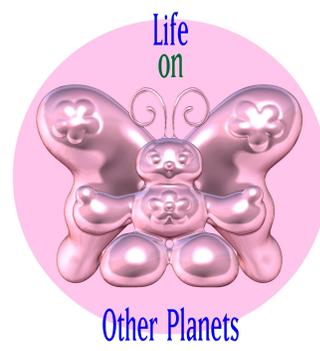


日時：2020年11月17日（火）13:00～14:30

出演者：祖父江慎、田部井美奈、田中義久、後藤繁雄（モデレーター）

VABFではウェブ開発費や運営資金を集めるために、TABFとゆかりのあるアーティストとともにさまざまなリターンアイテムを制作し、独自のファンディングプロジェクト「VABF KIOSK」を立ち上げました。富士ゼロックスのご協力のもと、「Iridesse™ Production Press”を使って、デザイナーと作家によるコラボレーションZINEをリターンアイテムとして3冊制作しています。

祖父江慎と川島小鳥（写真家）、田部井美奈とannco（イラストレーター）、田中義久と横田大輔（写真家）がタッグを組み、シルバー、ゴールドなどの特殊色を巧みに使いながら見たこともないような印刷物を生み出します。本トークでは後藤繁雄がモデレーターとなり、本づくりのプロセスや新技術がどのような新しい印刷表現をもたらしたのか、デザイナー3名に話を伺います。



左から© Kotori Kawashima、© Daisuke Yokota、© annco

### Live Performance: Deer Revenge

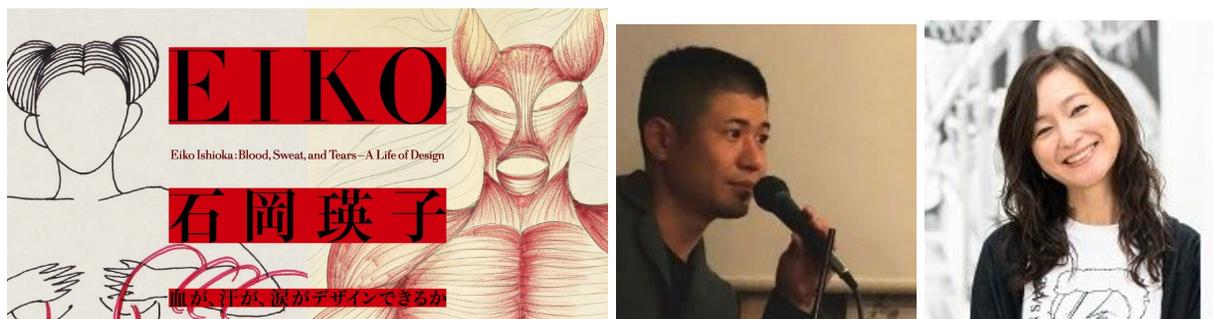


日時：2020年11月19日（木）17:00-  
出演者：Deer Revenge

写真家ホンマタカシのイベントに度々現れるバンド、Deer Revengeによるパフォーマンスを配

信。ライブに合わせて、ホンマが自粛期間中に都内で撮影した写真のスライドをお楽しみ頂けるほか、VABF会期終了の11月23日までの期間限定で、ホンマタカシの写真作品を使用したネットプリント版ブックレットの無料ダウンロードコードを公開いたします。全国のセブンイレブンのマルチコピー機にて印刷可能になります。

### Talk Event: 「石岡瑛子を語りつくす」



日時：2020年11月20日（金）14:00-15:30（開場13:45-）

場所：東京都現代美術館 講堂（地下2F）

参加費：無料（先着100名）

登壇者：河尻亨一（編集者）、藪前知子（東京都現代美術館学芸員）

VABF会期中、東京都現代美術館で開催している「石岡瑛子 血が、汗が、涙がデザインできるか」展に関連して、本展にあわせて刊行される評伝『TIMELESS 石岡瑛子とその時代』（朝日新聞出版）著者の河尻亨一さん（元・広告批評編集長）と、本展担当学芸員の藪前知子によるトークセッションを開催します。石岡瑛子がデザインや企画構成を手掛けた本についてや、小学館から刊行される展覧会図録についても触れつつ、石岡瑛子を語りつくします。トークセッションの様子は当日、VABFのサイトからライブ配信でも同時にご覧頂けます。また後日、アーカイブも公開致します。

### Talk Event: Best Dutch Book Designs – オランダのブックデザインをめぐって



日時：2020年11月20日（金）16:00-18:00

出演者：エステル・ショルテン、エールコ・ファン・ウェーリ、トマス・カストロ、室賀清徳

「Best Dutch Book Designs」展関連トーク。BDBD 代表のエステル・ショルテン/Esther Scholten、選考委員会議長のエールコ・ファン・ウェーリ/Eelco van Welie (NAI010 Publishers ディレクター) と、グラフィックデザイナーのトマス・カストロ/Thomas Castro (アムステルダム市立美術館グラフィックデザイン部門キュレーター) をゲストとしてお招きします。オランダのブックデザインの歴史や、どのような点に着目して審査しているのかなどを話していただきます。Web サイト『The Graphic Design Review』編集長である室賀清徳がモデレーターを務めます。

\*日本語字幕入りの事前収録した約1時間のトークを配信した後、17:30よりBDBD代表のエステル・ショルテンとのQ&Aセッションを予定しております。

**Talk Event: 「地球から宇宙へと広がるバイオアート」  
清水陽子(MOTアニュアル2020展 参加作家) オンライントーク**



日時：2020年11月23日（月・祝）17:00-18:30 (JST)  
オンライントークのみ 後日、アーカイブも公開いたします。

登壇者：清水陽子（MOTアニュアル2020展 参加作家）

ナビゲーター：小高日香理（東京都現代美術館 MOTアニュアル2020展 担当学芸員）

自然、生命、宇宙のメカニズムをテーマに、科学と芸術を融合するテクノロジーやインスタレーションを手掛ける清水陽子。VIRTUAL ART BOOK FAIR (VABF) 会期中、開催の企画展「MOTアニュアル2020 透明な力たち」で展示されている作品を中心に、これまでのプロジェクトを紹介いたします。また、作家が関心のある書籍についてもご紹介いたします。

## **VIRTUAL ART BOOK FAIR**

日時：2020年11月16日（月）～23日（月・祝）コアタイム：11:00-19:00 JST

会場：<https://virtualartbookfair.com/>

共催：一般社団法人東京アートブックフェア、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館

協賛：富士ゼロックス株式会社、三菱地所株式会社、株式会社 資生堂、理想科学工業株式会社、株式会社イニユニック

助成：オランダ王国大使館、DutchCulture オランダ国際文化協力センター

協力：Creative Industries Fund NL、オランダ文学基金、モンドリアン財団、Aēsop

広報に関するお問い合わせ:鳥海陽子 [press@tokyoartbookfair.com](mailto:press@tokyoartbookfair.com)